



たらちね通信

Mothers' Radiation Lab & Clinic Fukushima

vol.18



2019.9

たらちね通信

たらちねの開所からまもなく8年

時が経つのは早いもので、今年の11月13日でたらちねが開所してから丸8年を迎えます。放射能測定から始まったたらちねの活動は皆さまからのご支援のもと、検診事業や保養受付・相談事業、クリニック事業、心のケア事業と様々な事業を展開してまいりました。これからも子どもたちの心身の健康と未来を守り育てるため、私たちができることを一つ一つ行ってまいります。

食材放射能測定結果(2019年1月~7月)

山菜や乾燥食品を中心にセシウムが検出されたものが多数ありました。これから秋の味覚キノコや芋、栗などのシーズンになりますが、食べる前の測定をオススメします。

試料名	採取地	採取年月	測定結果(Bq/kg生) セシウム137+134
姫竹 	福島県河沼郡柳津町	2019年6月	106
ゆず	双葉郡大熊町大川原	2019年1月	82
よもぎ	福島県双葉郡富岡町	2019年5月	67
乾燥ぜんまい	福島県大沼郡三島町	2019年4月	64
原木椎茸(乾燥) 	宮城県角田市稲置	2018年	64
切干大根	いわき市平	2019年2月	56
お茶の葉	双葉郡大熊町	2019年1月	53
 たけのこ(生)	いわき市小名浜大原	2019年4月	48
はちみつ	福島県伊達市	不明	28
どくだみの葉	茨城県土浦市	2019年1月	19

掃除機のゴミ 無料測定キャンペーン受付中

期間限定で掃除機の放射能測定を**無料**でお受けいたします！(通常は1試料 1,000円)
無料受付期間 **2019年12月末まで** ※福島県外に在住の方も受付いたします。



● 試料の量 ●

掃除機のゴミは1回の測定で、最低でも500ml程度の容量が必要です。

紙パック式掃除機→紙パックをそのままナイロン袋に入れてください。

サイクロン式掃除機→ナイロン袋にゴミを2~3回交換分程度を溜めてください。

 ご希望の方はお電話ください 

採取地	採取月	測定結果(Bq/kg乾) セシウム137+134
いわき市平下平窪	2019年3月	4,833
南相馬市	2018年11月	2,996
いわき市泉が丘	2019年5月	1,285
千葉県船橋市	2018年8月	239
長野県上水内群	2018年7月	36



土壤放射能測定結果(2019年1月～7月)

試料名	採取地	採取年月	測定結果(Bq/kg乾) セシウム137+134	
土壤	双葉郡大熊町野上	2019年3月	25,430	
土壤	双葉郡富岡町	2019年2月	18,280	
土壤	相馬郡飯館村二枚橋	2019年3月	17,140	
土壤	郡山市芳賀	2019年3月	12,740	
土壤	福島市飯野町	2019年3月	8,242	
土壤	伊達市保原町上保原	2019年3月	3,506	
土壤	いわき市平藤間	2019年4月	2,746	
土壤	二本松市	2019年3月	2,073	
土壤	南相馬市鹿島区	2019年1月	471	
土壤	千葉県千葉市花見川区	2019年2月	106	
土壤	埼玉県行田市若小玉	2019年2月	86	
土壤	岐阜県中津川市	2019年2月	不検出	下限値 Cs137 3.5 Cs134 3.5
土壤	広島県広島市西区己斐	2019年4月	不検出	下限値 Cs137 2.4 Cs134 2.5



資材放射能測定結果(2019年1月～7月)

今回は様々な場所で採取された松ぼっくりのデータを集めました。
採取場所によって汚染状況が異なるため、松ぼっくり自体の汚染度合いも変わります。



試料名	採取地	採取年月	測定結果(Bq/kg生) セシウム137+134	
松ぼっくり	相馬郡飯館村	2019年5月	6,606	
松ぼっくり	福島市森合	2019年4月	2,365	
松ぼっくり	いわき市常磐藤原町湯ノ岳	2019年3月	2,041	
松ぼっくり	相馬郡飯館村	2019年5月	1,164	
松ぼっくり	いわき市中央台鹿島	2019年4月	1,065	
松ぼっくり	双葉郡広野町	2019年5月	808	
松ぼっくり	いわき市泉町下川	2019年4月	481	
松ぼっくり	須賀川市	2019年5月	474	
松ぼっくり	茨城県つくば市	2019年3月	58	



ベータ線放射能測定結果(2019年1月～7月)

試料名	採取地	採取年月	測定値		検出下限値
水道水	カナダ (ピッカリング原子力周辺)	2018年10月	自由水型 トリチウム	3.75 ± 2.22 Bq/L	1.98
松ぼっくり	相馬郡飯館村	2016年4月	ストロンチウム 90	5.24 ± 0.66 Bq/kg乾	0.76
南天	双葉郡大熊町大河原	2015年11月	ストロンチウム 90	6.04 ± 0.31 Bq/kg乾	0.40
アイナメ	福島第一原発沖	2017年7月	ストロンチウム 90	0.63 ± 0.14 Bq/kg乾	0.20
柿の葉	双葉郡楡葉町	2015年9月	ストロンチウム 90	5.58 ± 0.64 Bq/kg乾	0.70
土壌	いわき市平下神谷	2018年3月	ストロンチウム 90	9.34 ± 1.48 Bq/kg乾	2.16
スズメバチの巣	いわき市江名天ヶ作	2015年9月	ストロンチウム 90	6.22 ± 0.61 Bq/kg乾	0.64



トリチウムとストロンチウム90について



【トリチウム】 半減期 12.3年

水素の放射性同位体であり、酸素と結びついてトリチウム水となります。通常の水にも溶けやすい独特の特性があります。ベータ線を放出しながらヘリウムに置き換わります。**食品中の放射性物質の基準値にはトリチウムは含まれていません。**

水素や炭素などと結合する性質を持っており、DNAやRNA、酵素などダメージを受ける可能性があり、人体に悪影響を及ぼす危険性があると言われています。

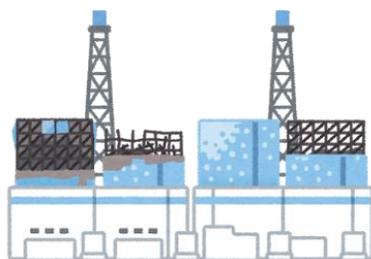
たらちねでは「自由水型トリチウム」と「有機結合型トリチウム」を測定しています。

自由水トリチウムは液試料の中に存在し、有機結合型トリチウムは固形の試料の中の炭素などに結合しているトリチウムを測定しています。

【ストロンチウム90】 半減期 28.8年

ベータ線を放出しながらジルコニウムに置き換わります。

カルシウムと化学的性質が類似しており、体内に摂取されると大部分が骨に取り込まれ、骨腫瘍や白血病などの危険性が指摘されています。



トリチウムやストロンチウム90は福島第一原子力発電所の汚染水の海洋放出でも注目されている核種です



ゲルマニウム半導体検出器購入のためにご支援を頂いた皆さまへ

皆さまからのご支援により、ゲルマニウム半導体検出器を購入できるようになりました。

皆さまからの温かいご支援に心から感謝申し上げます。

8月末から搬入を開始し、今は機械の調整中です。一般受付の準備が整い次第、お知らせさせていただきます。



新しい測定器は「あとりえ わるんべ」内の測定室に設置しました



続々とパーツが運ばれ、あっという間組み立て完了です



今回の測定器搬入にあたり
今中哲二先生が全面的にサポートして下さいました



一般受付開始の目途が立ち次第
ご案内させていただきます

見学・取材依頼が増えています

たらちねは年間を通して見学・取材依頼を多く頂いています。最近では中高生や大学生の方の見学も多く、ラボのスタッフやクリニックの藤田先生に積極的に質問などをされています。見学は随時受付しています！



MRU ホールボディーカウンター受検者数(2019年1月～8月)

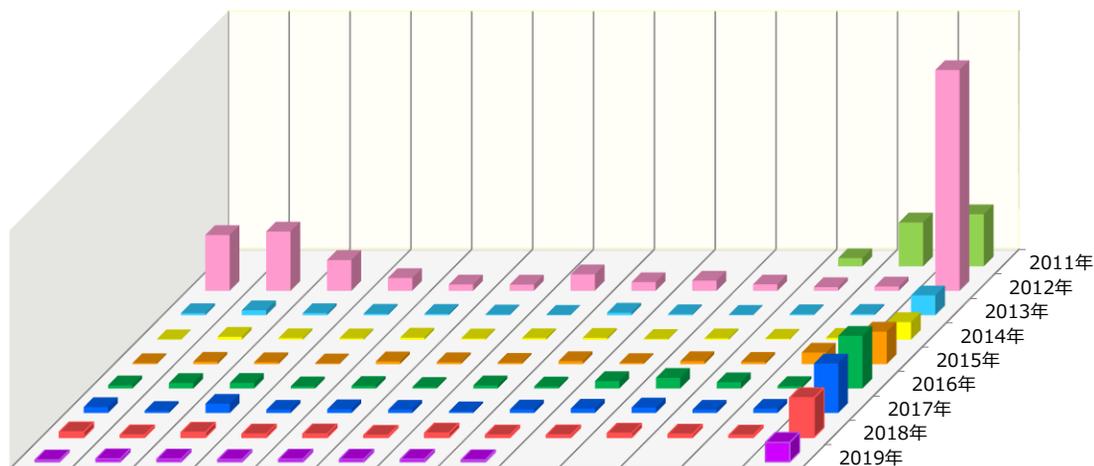
2012年から2019年8月まで延べ4,648名の方が受検されました。

2015年を境に受検者が増加傾向にあります。男女別受検者数の内訳を見ると、2015年以降は圧倒的に男性が多い結果となりました。

受検される男性の方のほとんどが除染関連の作業やその現場で警備のお仕事に従事されている方達です。また、最近は20代や30代、中には10代の方も受けられることもあり、受検者の若年化を日々感じています。避難指示解除に伴い、以前は居住することができなかった檜葉町などの様々な町が開かれ、そこに大勢の人たちが立ち入ります。

原発事故の終息の問題を担うのは、事故当時「未成年の子ども」だった方たちです。

たらちねのホールボディーカウンターの結果から、福島の様子が垣間見られます。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2011年											76	405	481
2012年	515	547	283	118	58	57	152	80	94	59	34	40	2037
2013年	19	46	20	14	13	7	4	24	10	4	9	13	183
2014年	3	27	14	12	19	11	14	17	7	12	9	17	162
2015年	9	22	17	6	25	17	12	27	10	27	21	106	299
2016年	29	51	52	20	24	15	29	19	69	98	58	22	486
2017年	54	19	85	30	34	30	15	32	39	50	30	38	456
2018年	50	22	46	30	31	18	39	21	22	37	29	20	365
2019年	17	27	25	21	24	24	23	18					179



ホールボディーカウンター受検者数内訳(2019年1月～8月)



2013年から始めた甲状腺検診は2019年8月までで延べ11,155名の方が受検されました。
 甲状腺検診はたらちねクリニックの診療時間内と月1~2回、土日祝日に地域の公民館などを利用して出張検診を行っています。出張検診はクリニック院長の藤田先生の外、全国から5名の医師がボランティアで参加して下さっています。
 福島県内だけでなく、近隣地域の検診の需要も多く、今後も継続的な検診を行っていききたいと思います。

 **甲状腺検診 協力医師の皆さま** 

- 西尾正道 先生 北海道がんセンター名誉院長
- 野宗義博 先生 島根大学医学部大田総合医育成センター長
- 須田道雄 先生 医療法人弘生堂 須田医院院長
内分泌・甲状腺専門医
- 小野寺俊輔 先生 北海道がんセンター 放射線治療科医長
- 吉野裕紀 先生 北海道大学病院 放射線診断科

検診対象者：3歳以上

※2012年4月2日以降に産まれたお子さまも
 検診可能です

料金：震災当時18歳以下 無料

(お誕生日が1992年4月2日以降の方)

上記以外の成人 お一人 1000円



小野寺俊輔先生



須田道雄先生



Mums don't like dual to a greater risk for thyroid cancer. But how do they know?
 "Even if I say there is nothing to worry radically, each mother is still worried." he says.
 "They feel this sense of responsibility because they let their play outside and drink the water. If they had proper knowledge of radiation, they would not have done that," he said.

Mums and doctors fear for future of Fukushima's children
 After the Chernobyl nuclear disaster of 1986, the incidence of thyroid cancer increased suddenly after five years.



野宗義博先生



先日オーストラリア放送協会の方から依頼があり、たらちねの活動内容や甲状腺検診の様子、野宗先生への取材インタビューがありました。
 取材内容はオーストラリア放送協会のオンライン記事として掲載されました。
<https://www.abc.net.au/news/2019-05-12/fukushima-mums-teach-themselves-how-to-be-radiation-experts/11082520>

甲状腺検診一覧 2019年1月~8月 検診人数 485名

日付	場所	人数	医師
1月19日・20日	北茨城中郷町多目的集会所	72	藤田操 先生
2月11日	伊達市保原中央交流館	32	藤田操 先生
3月17日	須賀川市勤労青少年ホーム	58	藤田操 先生
4月13日	いわき市平窪公民館	23	野宗義博 先生
4月21日	県営北好間団地(いわき市)	37	藤田操 先生
5月18日	角田市市民センター(宮城県)	51	小野寺俊輔 先生
5月26日	四倉公民館(いわき市)	24	藤田操 先生
6月22日	宮城県白石中央公民館	47	藤田操 先生
6月23日	白石市ふれあいプラザ	58	藤田操 先生
7月6日	まち子ちゃんの店(田村市)	21	藤田操 先生
7月7日	チェンバおおまち(福島市)	21	須田道雄 先生
8月24日	たらちねクリニック	16	野宗義博 先生
8月25日	青空保育たけの子(山形県)	25	藤田操 先生

たらちねクリニック レントゲン室を増設します！

クリニックを開設してから2年3か月が経ちました。内科・小児科の保険診療をはじめ、甲状腺検診や子どもドックなど、地域住民の皆さまに広くご利用頂いています。この度のレントゲン室の増設工事に伴い、たらちねの事務所も同じフロアの別部屋に引っ越しとなります。工事期間中もクリニックは通常通り診療を行っております。新しい事務所とレントゲン室は10月中に完成・引っ越し予定です。機会がございましたら是非ご見学にいらしてください。



今の事務所の奥スペースがレントゲン室になります



レントゲン室の骨組み部分



たらちね・こどもドック

今年の夏休みも 福島県内・外のたくさんの方が《たらちね・こどもドック》を受診されました。甲状腺検診や尿測定など、ご家族で受診される方も増えてきました。

たらちね・こどもドックは福島県外に在住の方も受診可能です。いつでもお気軽にお問い合わせください。

こどもドックは
こんな風に
やっています



①最初に先生の問診から始まります。気になる症状や、心配に思うことをじっくり聞きます。



②次に、身長・体重・視力・聴力・血圧の測定です。血圧測定には子ども用の測定器を使います



③小さいおこさんの場合、尿検査はおしっこがしたくなったタイミングでおトイレへ行きます。



④甲状腺検診・ホールボディーカウンター・心電図検査・尿中セシウム測定の説明と続きます。



⑤血液検査は、一般的な項目に加えて、甲状腺ホルモンの数値も検査します。

採血は、おこさんが納得してからになります。予防接種や病院を「嫌い！怖い！」とならないよう、怖がる子にはご家族と相談しながら、実施しない場合があります。

すべてのコースを受診すると
おひとり、おおよそ30分になります。

お申込み・お問い合わせを
お待ちしております！



いわきの地元紙「日々の新聞」に毎月クリニックの広告として、藤田先生のコラムを掲載しています。毎回、皆さまから大好評を頂いています。今回はその中でも人気のコラムをご紹介します。



たらちねクリニック 院長コラム ぼくのノオト
「心の鍵」

思い起こせば二十二年前、初めてニュージージーランドを旅した時のこと。小さな田舎街で、古いバーの二階にあるホテルを見つけた。その一室を借り部屋に入ったが、鍵が見当たらない。物静かなフロントのおじさんに聞くと
「大丈夫だよ、鍵はなくてもドアは開くから」
だそうだ。

鍵は、他人から身を守るために掛けるものと思っていた。そんな自分の常識が通じない世界もあるものだ。時がたち、所も変わると、事情も違ってくる。なにかと生きにくくなってしまったこの世にいます、人知れず鍵を掛けた部屋に、閉じこもりたくなることもある。希求するのは、安全のための強靱な鍵ではなく、鍵を開けて、外に出てみたくなるような人の棲む世界なのです。「大丈夫だよ、鍵を開けてこっちにおいで」その世界を創るのは、大人の役目。鍵を開けるのは、子どもたちの気まぐれ。それでいい。

診療科目

内科・小児科

予防接種

診療時間内であればご希望のお時間で接種可能です（事前に予約が必要となります）



麻疹・風疹混合 (MR1・2期)	DPT-IPV (四種混合)	DT (ジフテリア・破傷風)	おたふくかぜ
水痘	高齢者肺炎球菌	インフルエンザ	日本脳炎

診療時間



診療時間	月	火	水	木	金
9:00~12:00	●	●	●	●	●
14:00~17:00	●	●	●	●	●

※土日祝祭日は休診

※子どもドックの受付は15:30までとなります

たらちねのアプリが出来ました！！

測定結果や甲状腺検診のお知らせ、保養案内など、皆さまに必要な情報をプッシュ通知でお届けします。QRコードもしくはアプリストアで「たらちね」で検索して下さい。



※アプリをインストール際には『位置情報のアクセス』を『許可』にしてください



※QRコードからのインストールが出来ない方は、アプリストアから「たらちね」を検索し、インストールして下さい

こちらからどうぞ

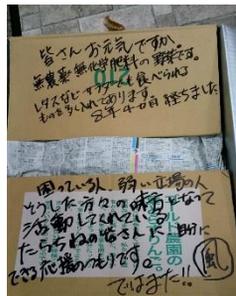


物資のご支援も頂いております

たらちねは全国の皆さまから物資のご支援も頂いております。いつも貴重なご支援をありがとうございます。



頂いた本はクリニックの待合スペースにある「たらちね文庫」に仲間入りしました

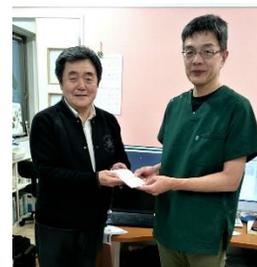


あとりえ ぁるんぱにも絵やフィギュアを頂きました！

野菜や味噌はちみつ、お茶なども頂きました！



たらちねに直接、ご寄付を届けて下さいました！
皆さまからの温かいご支援に心より感謝申し上げます！





あとりえ たらちね Uwari un pe (ワルンペ)・Sir Pirika(シップリカ)

子育てママを応援したい…。その思いを込めて「あとりえ たらちねUwari un pe」を新しくオープンしました。

「Uwari un pe」は、縄文のことばで「童」や「こども」という意味です。

「あとりえ たらちねSir Pirika」と「あとりえ たらちねUwari un pe」、こころ惹かれる二つの空間と遊びの力を通じてお子さんのこころを元気にします。

めにゅー

- *箱庭遊び 【砂の入った箱庭でお子さんがつくりたいものを作ります】
- *お絵描き 【スケッチブックの他に、大きな黒板に好きな絵を描きます】
- *ねんど遊び 【ねんどをコネコネして集中する遊びです】
- *おりがみ 【色とりどりのおりがみで、いろいろなものを折ります】
- *筋膜マッサージ【星の光のお部屋でオイルマッサージを受けてリラックスします】
- *サボリヨガ 【ママと一緒に波の音を聴きながらのんびり手足を伸ばします/母子で楽しめます】



写真はイメージです

お子さんの様子に合わせて、めにゅーをご案内いたします。

この施設は、お子さんお一人で利用をします。自由に自分の感性を解放し、安心して遊びの世界に入り込むための時間と空間を守っております。

一部のめにゅーをのぞき、兄弟/姉妹/お友だちと一緒に利用することは原則としてお断りしています。

ママのための めにゅー

- *ママのためのサボリヨガ【いつも忙しいママ…たまにはサボって ゆっくり手足を伸ばしてそして深呼吸するための のんびりヨガです】
- *ママのためあしたカフェ【ママが聞きたいこと ママが知りたいこと ママが話したいこと…あしたカフェはそんなママのためのカフェです】
- *筋膜マッサージ【お子さんと同じメニューを受けることができます】



あるんペはたらちねから車です分のところにあります♪



あとりえ たらちね Uwari un pe(ワルンペ)
〒971-8161 いわき市小名浜諏訪町15番地の11

見学、相談、問い合わせは
たらちね事務局までご連絡ください。



東日本大震災発生

2011年
3月11日

東京電力福島第一原子力発電所の事故

2011年11月13日

いわき放射能市民測定室たらちね開所

沖縄・球美の里子ども保養プロジェクトの受け入れ開始

2012年7月

参加申込の受付、送り出しなどをたらちねの事業の一環として行ってきました。これまでの保養参加者数は子ども3,685人、保護者894名、合計4,579人です。(2019年8月末時点)



2013年3月

甲状腺検診プロジェクト開始

たらちね独自で専門の医師による甲状腺検診を始めました。これまでに延べ1万人以上の方が受検されました。



ベータ線ラボ開設

2015年4月

ストロンチウム90とトリチウムの測定を始めました。



2015年9月

福島原発沖での海洋調査開始

たらちねクリニック開設

2017年6月

日本初、放射能測定室に併設するクリニックを開設しました。オープニングセレモニーにはいわき市長はじめ、関係者の皆さまなど沢山の方にご出席頂きました。



2019年1月

あとりえ たらちねね Uwari Un Pe(ワルンペ) & Sir Pirika(シッピーカ) 開設



ゲルマニウム半導体検出器を購入

2019年8月





ご寄付のお願い

「たらちね」の活動は、みなさまからのご寄付でまかなわれております。
子どもたちの命を守るためにご支援・ご協力をお願い申し上げます。



ご寄付は税控除の対象になります

たらちねは内閣府より認定を受けた認定NPO法人です。個人・法人・遺産相続からご寄付をいただいた場合、「寄付金控除」がございませう。

たらちねにいただいたご寄付は、「特定寄付金」としてすべて所得控除、あるいは税額控除の対象となります。法人からのご寄付につきましては、特別損金算入限度額の寄付金として損金算入することができます。

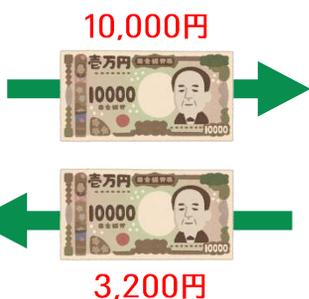
寄付金控除を受けるには

寄付金控除を受けるためには、必ず確定申告をしてください。

(確定申告の際には「たらちね」が発行した領収書が必要です)

10,000円の寄付をすると…

(寄付金額－2,000円)×40%
が還付されます



※所得税額の25%が限度

Paypal(ペイパル)による
クレジット決済も可能です



《ゆうちょ銀行からのお振込み》

ゆうちょ銀行 02240-5-126296 トクヒ) イワキホウシャノウシミンソクテイシツ

《ゆうちょ銀行以外の他銀行からのお振込み》

東邦銀行 小名浜支店 店番号 605 普通預金 口座番号 1389887
トクヒ) イワキホウシャノウシミンソクテイシツ タラチネ

※振込手数料が免除となる郵便振込用紙がございませう。

ご希望の際は郵送で送らせて頂きますので、ご連絡ください。

※郵便局(ゆうちょ銀行)の「窓口」からのお振込の場合のみ振込手数料が免除されます。

※ATMおよびゆうちょダイレクト(パソコン、携帯電話、FAX)でのご送金では振込手数料は免除されませうのでご注意ください。

※たらちねではクリニックの事業に関するFR(ファンドレイジング)^{※1}を行っております。
クリニックの活動のみにご寄付を希望される方は下記のページに詳細を掲載しております。
https://www.actbeyondtrust.org/donate/index_abt_web_004.php

※1 ファンドレイジングとは…民間の非営利活動団体が活動する上で必要となる資金を集めること



子どもたちの保養事業へのご寄付のお願い

たらちねは今年から「沖縄・球美の里子ども保養プロジェクト」に関する寄付も呼び掛けています。今年の冬休みの学童保養は30人の子どもたちが参加する予定です。皆さまからのご支援で、たらちねからは3名の子どもたちに保養費の支援ができることになりました。誠にありがとうございました。次回の春休みの学童保養に向けて、引き続きご支援のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

久米島までの往復飛行機代+滞在費で1人 50,000円程の経費がかかります。

原発事故による放射能汚染は今も子どもたちを取り巻く環境の至るところに存在し、危険を伴う廃炉作業も収束の目途が立っていません。廃炉が完了し、放射能の影響がゼロに等しくなる時まで、保養事業も継続していかなければなりません。子どもたちが保養に参加するため、ご支援をお願い致します。

球美の里の参加対象者

球美の里の保養は学童保養と母子保養の2種類があります

- ①学童保養 福島県在住および高濃度汚染の近隣県に在住の小学1年生～中学3年生まで
- ②母子保養 福島県在住および高濃度汚染の近隣県に在住の未就学児と保護者

※今回呼び掛けを行っているのは①学童保養へのご支援です



久米島は
沖縄本島から飛行機で約30分



皆さまからの
ご支援を
宜しくお願い致します。



久米島までの往復飛行機代+滞在費で
1人 50,000円程の経費がかかります



たらちね通信vo.18

発行者 認定NPO法人いわき放射能市民測定室たらちね
福島県いわき市小名浜花畑町11番地の3
電話 0246-92-2526
ホームページ <https://tarachineiwaki.org>
発行日 2019年9月17日

Copyright © 認定NPO法人 いわき放射能市民測定室 たらちね
この内容を許可なく転記することを禁じます

「野の道」

野の道をととのへよう
子らが行く路
樹々もあれ、野の花々
かたはらに蜜も虫も
裸足よ歩けば
ひたひたと
死んであるひとたち
うたを唱へば
かやかやと
未だ生まれぬもの等にも
響き伝はる
生きてゐる音
野をならし
道をととのへよ
子らが通ふ野の路
はるかむかうを見るあたり

「子どもたちの歩く道をととのえていく」私たちが日々大切にしていることです。
子どもたちの毎日を支える活動の詩(うた)です。

認定NPO法人 いわき放射能市民測定室 たらちね
〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畑町11-3
カネマンビル3F
TEL 0246-92-2526 FAX 0246-38-8322
メールアドレス tarachine@bz04.plala.or.jp

ホームページ



インスタグラム



フェイスブック



随時更新中です♪ フォローお待ちしております！

